

Weave our happiness.

ENISHIA

事業概要

医師の過酷な労働環境が社会問題化する中で、政府も2040年医師業務効率化7%の数値目標を掲げました。医師の長時間労働の最も大きな要因として挙げられているのが「文書作成業務」です。私達はここに注目して、「カルテの要約」を自動提案するソフトウェアを開発しております。

提供サービス

SATOMI - 診療録要約作成支援ソフトウェア

電子カルテにはすべての情報を記載しなければならない

↓
情報過多で読みにくい

電子カルテの要約※では重要な情報のみを参照できる

↓
一覽性に優れる

※特許 第6573093号



導入効果



診療効率の
向上



引き継ぎの
効率化

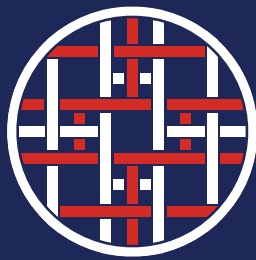


文書作成の
負担軽減

企業情報

名称 エニシア株式会社
代表 小東茂夫
所在地 〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学国際科学イノベーション棟
設立 2017年7月
ウェブサイト <https://enishia-inc.co.jp>





Weave our happiness.

ENISHIA

医療の「あたりまえ」をアップデートする

カルテの潜在的価値を引き出し、医療全体の仕組みを見直す

医療の現場で日々大量に入力されている電子カルテ。
でも、その情報は実はまだ十分に活用されているとはいえません。

カルテに記入された文章は、いわばデータの「原石」。
この原石をデータとして活かすためには、
「磨く」＝「必要な部分を取り出して要約する」ことが必要不可欠です。

現在、この作業を行っているのは医師の手。
手作業ゆえに、磨かれるデータは必要最小限に留まり、電子カルテという
情報の鉱脈には膨大な原石が放置されたまま。
医療の世界ではそれがあたりまえになっているのです。

もしこの作業が自動化されたら？

多忙を極める医師の負担を劇的に減らすことができる。
患者の経過を見通すことが容易になり、診療の質と効率を高めることができる。
薬の開発や治療方針のガイドライン策定に、膨大なデータを活用できる。

カルテ要約の自動化を通して医療全体の仕組みをアップデートする。

「SATOMI」から、そんな未来が見えてきます。